



着

々と工事が進む国道27号西舞鶴道路。完成後は市街地の交通混雑が緩和され、京都舞鶴港から臨海道路上安久線を経由し、舞鶴若狭自動車道に接続することで物流や人の流れを促進。地域経済の活性化が期待されます。そのほか豪雨があっても冠水しない高さに計画されているため、緊急輸送路としての役割も期待できます。

工事現場では、コロナ禍でも工期が遅れないようマスクの着用、消毒を徹底し、休憩時も向かい合わせにならないよう座る位置を工夫するなど、対策をとり、作業を進めています。 《国・府事業推進課》

▶国道27号西舞鶴道路
国によって建設が進められている上安から京田までを結ぶ延長4.9kmの4車線の幹線道路



①トンネル工事用仮橋(施工中、上部を作業用機械などが通行) ②上空から見た境谷地区(中央にあるのが工事用仮橋)

境谷地区 トンネル掘削工事(工事用仮橋)

トンネル掘削工事は、令和3年度から着手の予定。現在は工事用の仮橋を施工中です。トンネル作業で使用される機械のほか、掘削した土を搬出する車両の通行用に設けています。今回の工事では、上り線(北向き)のトンネルを掘削しますが、山側に下り線(南向き)のトンネル工事も実施する予定です。

より良い工事のための技術提案



西舞鶴道路境谷トンネル他工事所長 榎鴻池組 田中 寿 さん

今回の工事ではトンネル本体だけではなく、工事用道路から作り、切土、盛土と多方面で多様な工事が伴うところが面白くもあり、難しいところです。トンネルを掘る山の土質が柔らかいので、円筒状の穴をあけて事前に詳しく調べるボーリング調査やコンクリートは温度差があるとひび割れが起きやすくなるため、エアコンを用いて温度差をなくし、その品質を向上させるなどの技術提案

をしています。また、周辺に迷惑をかけないよう、夜間にどれくらいの音がするか、実際にダンプカーに土砂を乗せて走らせ、騒音を測り、夜間作業の可否を検討中です。地元の方々や子ども達に現場を見て、土木工事を理解し、興味を持ってもらえるよう、コロナが落ち着けば、現場見学会もしたいですね。令和3年度中の完成を目指し、安全にやり切りたいと思います。

学びしつめました。

国道27号西舞鶴道路

京田地区 ランプ橋下部工事

現国道から西舞鶴道路へスムーズに合流するため、新たに作るランプ(※)の橋台(2基)、橋脚(2基)を工事しています。

将来、ランプ橋は、現在の国道27号同様、JR舞鶴線の上を通る立体交差で西舞鶴道路とつながります。
※高低差のある道路を結ぶ傾斜路



③上空から見た京田地区(道路図はイメージ) ④鉄筋の組み立てやコンクリートの流し込みを行う ⑤現国道側から見た京田地区

倉谷地区 地盤改良工事

地盤改良工事では、地盤が軟弱で将来沈下するなど、通行への影響が懸念される箇所を、安全に利用できるよう地盤を堅固にします。地中内でセメント系の固化材を注入してかき混ぜ、必要な範囲の地盤改良を行っています。 施工管理システムでリアルタイムに工事の施工状態を管理しています。



⑥施工管理システム ⑦上空から見た倉谷地区 ⑧青色の機械が地盤改良機。前面にあるドリル状の部分でかき混ぜるなどの作業を行う



写真提供: 福知山河川国道事務所